

# CSR マネジメント

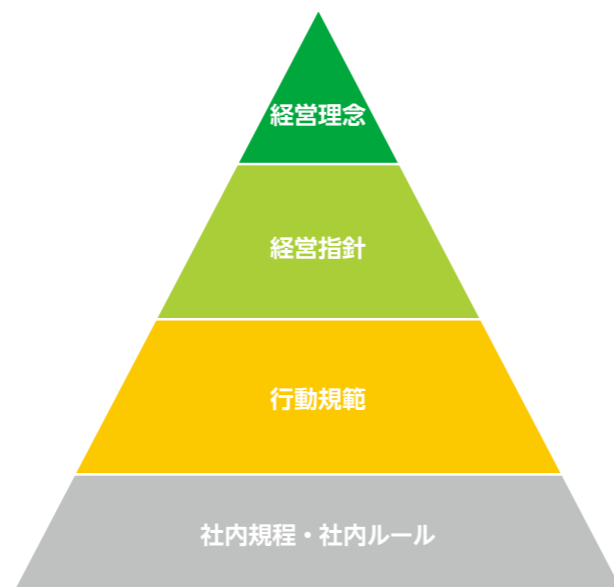
ALSOKにとってのCSRは、お客様をはじめ、社会から何を求められているのかを常に考え、「ありがとうの心」と「武士の精神」に基づく経営理念を実践していくことです。

## ALSOKにおけるCSRの考え方

ALSOKは、1965年7月の創業以来、「ありがとうの心」と「武士の精神」という2つの基本精神を掲げ、お客様と社会の安全安心を守るという強い使命感のもと、警備業に進進してきました。

ALSOKにとってのCSRは、お客様や社会が抱えるさまざまな課題を事業を通じて解決することで、お客様と社会の「安全・安心」に貢献していくことです。そのため、「経営理念」を軸に、「経営指針」「行動規範」「社内規程・社内ルール」を制定し、ALSOKとして取り組むべき活動をCSR理念体系として明確にしています。

「経営指針」は、ステークホルダーに対する取り組み指針を謳い、「行動規範」では、役員・社員の日常の事業活動の中での行動を示しています。さらに、課題ごとに「社内規程・社内ルール」を定め、CSR活動を各業務に落とし込んだ活動を推進しています。



## CSR推進体制の強化と浸透に向けた取り組み

ALSOKでは、2011年4月からCSR推進室を設置しています。同室は、ALSOKのCSR活動の一元的な管理やステークホルダーに対する情報発信、グループ全体のCSR活動の窓口機能を担い、CSR推進体制の強化に向けて取り組んでいます。また、季刊誌「ALSOK CSR通信」や「CSR活動の手引き」等の配布を行い、全社員に向けてCSRの浸透を図っています。

管理職等の昇任研修では、CSRの基本とその重要性について講義を行い、事業を通じたCSR活動をグループワークで考えさせるなど、CSRマインドの醸成につながる取り組みを行っています。

さらに、2014年より本社・支社および全グループ会社に向けたCSR活動に関するアンケートを実施してESGに関する定量的・定性的な情報を収集しています。こうした取り組みはCSR推進のきっかけとなり、年々CSRの理解度も向上しています。

2015年3月期からは、ALSOKグループの事業とCSR活動の関連性を、より統合的に伝えるために、ALSOKグループの取り組みを財務・非財務の面からわかりやすくまとめた「ALSOKレポート」を発行し、Webサイトでは、CSR活動およびESGの取り組みに関する情報開示の充実を図っています。

こうした取り組みの結果、外部機関からもESGの観点から社会的責任を果たしていると認められ、投資指標や指数の構成銘柄に選定されるなどの評価をいただいています。

**外部機関からの評価**



**FTSE4Good**

社会的責任投資指標「FTSE4Good Index Series」の構成銘柄に10年連続で選定されています。



**FTSE Blossom Japan**

ESG投資指数「FTSE Blossom Japan Index」の構成銘柄に選定されています。



2017 Constituent  
MSCI Japan ESG  
Select Leaders Index

ESG投資指数「MSCI Japan ESGセレクト・リーダーズ指数」の構成銘柄に選定されています。

## 持続的な企業価値向上に向けたALSOKの取り組み

ALSOKグループのキーワードは「守る」です。

お客様と社会の安全安心を守るという使命は、創業以来変わることなく受け継がれ、ALSOKは変化する社会に対応しながら事業を拡大してきました。現在も、多様化するニーズや課題を解決する商品・サービスを提供し、お客様や社会の期待に応えるとともに、事業を支える優秀な人材の確保も重要な課題と認識し、社員がその能力を十分に発揮できる職場づくりに努めています。また、ALSOKらしい形で、安全安心な街づくりに取り組み、地域社会の発展にも貢献しています。

このように、ステークホルダーと社会的価値を共有し、企業の社会的責任を果たすため、2014年よりCSRの4つの重要

テーマを掲げ、持続的な企業価値向上と事業の発展に努めています。

また、世界が抱える課題を解決するために国連で採択された「持続可能な開発目標（SDGs）」に掲げられた17の目標の多くが、ALSOKグループのサステナビリティ実現に向けたCSRの取り組みと重なります。

ALSOKは、お客様と社会の「安全・安心」に貢献し続けるために、従来の警備業の枠を超えたあらゆる分野の「安全・安心」という視点から、未来を見つめ、未来を「守る」ための価値を創造し、あらゆるイノベーションを推進していきます。

## 4つの重要テーマとSDGsとのつながり

重要テーマ 1	<b>社会的課題の解決に貢献する商品・サービスの提供</b>	 3	 9	 11	 15	 17
重要テーマ 2	<b>人材育成と働きやすい職場づくり</b>	 3	 4	 5	 8	 10
重要テーマ 3	<b>積極的なコミュニケーションによる地域社会への貢献</b>	 4	 11	 15	 17	
重要テーマ 4	<b>信頼される警備サービス</b>	 4	 11	 16		

## 「持続可能な開発のための2030アジェンダ」

2015年9月、国連総会において193の加盟国が全会一致で「持続可能な開発のための2030アジェンダ」を採択しました。このアジェンダが目標として掲げる「持続可能な開発目標（SDGs）」は、世界が直面するさまざまな課題を解決するため、経済、社会、環境の側面から国際社会全体で2030年までに取り組む行動計画です。掲げられた17の目標は、すべての人が安全安心に暮らすために極めて重要な課題です。

